

# ふるびら

特集

## 「古平町の借金総額67億円!

## これってどうなの?」

～地方債残高・公債費から財政状況を考える～



2/2 わんぱく王国 スレッドリレー

### 今月の主な内容

- ◆地方債残高から財政状況を考える…………… 2～3 P
- ◆大丈夫ですか? あなたの健康…………… 4～5 P
- ◆4月から新1年生…………… 9 P
- ◆NHKドラマスペシャル「極北ラブソディ」……………15 P

2013[平成25年]

3月号

No.448

# 古平町の借金総額67億円! これってどうなの?

～地方債残高・公債費から  
財政状況を考える～

先月号では、町の基金（貯金）残高についてお知らせいたしました。今月号では、町の借金についてその残高や1年間に返済しなければならぬ額などについてご説明します。

**抱えている借金の現状**

67億円の借金  
現在（23年度末）、古平町には一般会計で40億円、下水道会計で20億8,000万円、水道会計で6億4,000万円あまりの借金があります。（表1参照）  
3つの会計の予算額合計が35億7,300万円ですが、先月号に挙げましたが、古平町

【表1】平成23年度末 地方債残高

(単位：千円)

地方債別 (借金の種類)	残高
一般公共事業債	57,917
一般単独事業債	93,627
公営住宅建設事業債	228,695
義務教育施設整備事業債	161,469
災害復旧事業債	12,718
一般廃棄物処理事業債	278,026
過疎対策事業債	1,637,457
国の予算貸付・政府関係機関貸付債	2,161
財源対策債	67,223
減税補てん債	51,794
臨時税収補てん債	12,823
臨時財政対策債	1,397,829
道貸付金	6,242
小計 ①	4,007,981
過疎対策事業債	450,316
下水道事業債	1,629,025
一般分	918,350
受益者負担金不足分	22,764
特別措置分	18,844
資本費平準化債拡大分	653,276
資本費平準化債未利用利子分	15,791
小計 ②	2,079,341
過疎対策事業債	225,777
簡易水道事業債	320,529
上水道事業債	93,420
災害復旧事業債	2,700
小計 ③	642,426
合計 ①+②+③	6,729,748

先月号では、町の基金（貯金）残高についてお知らせいたしました。今月号では、町の借金についてその残高や1年間に返済しなければならぬ額などについてご説明します。

を年収500万円の家庭に例えると貯金は66万円、借金は940万円、年間の借金返済は64万円と考えられます。

**赤字補てんの借金ではない**

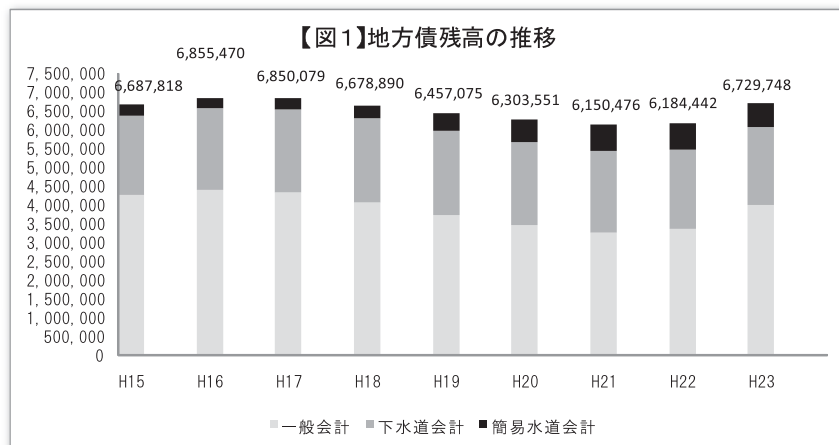
これまで役場は、財政が苦しいと事あるごとに説明してきました。しかしこの67億円は、決してお金が足りなくて発行した赤字補てんのための借金ではありません。そもそも法律上、地方公共団体が借金して良い場合は、災害などが発生して臨時的に多額の出費をしなければならぬ場合や、学校や道路など長期間町民が利用するものを整備する場合だけです。現世代で集めた

税金だけで整備するのではなく、次世代にも借金返済で負担してもらったことが公平だと考えられるからです。このような地方自治体の借金を、国の国債に対して地方債といえます。

**有利な地方債（借金）**

古平町が借りた地方債には様々な種類のものがあります。（表1参照）それぞれ返済年数が異なっていたり、返済額の一部を国が地方交付税に上乘せしてくれる有利なものもあります。その代表例が過疎対策事業債です。（以下「過疎債」と表記）。

この過疎債は人口減少が著しい過疎のまちだけが、借りられるもので返済する時、その7割を地方交付税



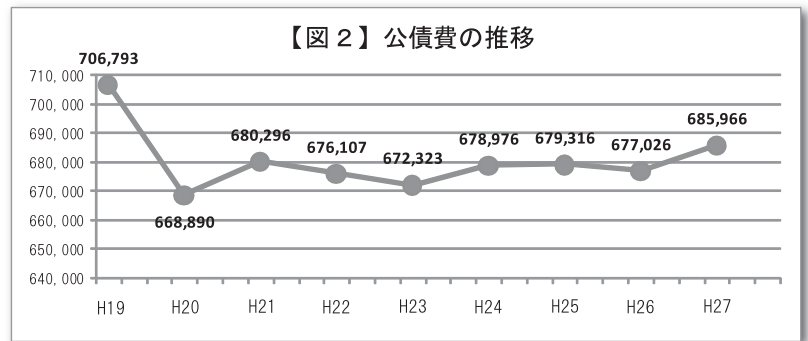
で措置される有利な借金です。しかしどんな事業でも過疎債を借りられるという訳ではなく、国が定めたものだけです。小学校や温泉建設などにこの過疎債を借り、これからの事業も過疎債を借りられる事業を第一に考えています。

**借金残高は増加傾向にある**

平成15年度からの借金残高をみると平成16年度をピークとして減少してきましたが、平成22年からまた増加に転じています。これは平成17、19年に財政状況が悪化したため、借金をするような事業を凍結したこと、減少し、その後、温泉や小学校などを整備したことによりまた少しずつ増加したためです。今後も防災無線や古平高校の再利用である高齢者住宅などの整備が予定されていることから借金残高は増加します。

**借金返済もH27から増加**

地方債（借金）を返済する額を公債費と呼びます。この公債費ですが、こちらでも平成19年度をピークに減少傾向でした。仮にこれから借金をしなくても平成27年度からは増加に転じます。これは小学校を建設した分の返済が本格的に始まるからです。借金返済も今後、予定されている防災無線などの大型事業を実施することで極端ではありませんが、現在（平成23年）よりも増加します。（図2参照）



**現在の収入に見合った借金**

それでは、これまで行った小学校や温泉、今後実施予定の大型事業は無謀なことなのか？このことについて財政指標などからご説明いたします。

**財政指標は健全**

通常の収入に対する全ての会計の

借金返済額の割合を表す「実質公債費比率」は6.4%。また通常の収入に対する将来、負担しなければならぬ「将来負担比率」も58.5%と国の基準を大きく下回っています。（表2参照）

**借金残高は12番目**

借金残高の多さは、22年度で管内19町村中、12番目でした。まちの規模によって借金可能額も異なるため、前述の財政指標でみてみると、古平は決して悪い状況ではないことが分かります。

【表2】平成23年度決算に基づく財政指標

	H23年度	国の示す基準	
		早期健全化基準	財政再生基準
実質公債費比率	6.4%	25.0%	35.0%
将来負担比率	58.5%	350.0%	

【表3】後志管内各町村 地方債残高及び公債費、財政指標の状況 (単位：千円)

市町村名	H22年度末地方債残高(借金残高)	H22 公債費(1年間に返済する金額)	H22 実質公債費比率	H22 将来負担比率
	①	②	③	④
1 岩内町	11,352,672	1,329,020	9.2%	125.1%
2 余市町	9,314,954	1,038,963	15.7%	143.1%
3 蘭越町	7,509,088	908,816	12.3%	38.5%
4 倶知安町	7,398,312	957,865	15.9%	73.0%
5 寿都町	6,558,116	636,039	11.3%	148.2%
6 二七〇町	6,201,031	772,805	14.7%	69.6%
7 共和町	6,150,428	608,340	9.6%	—
8 黒松内町	4,433,641	529,304	9.4%	28.8%
9 京極町	4,169,779	512,824	11.4%	—
10 仁木町	4,132,327	730,685	17.2%	64.0%
11 喜茂別町	3,442,960	327,305	11.8%	55.5%
12 古平町	3,368,710	407,946	7.6%	42.9%
13 真狩村	3,039,552	406,942	13.2%	68.0%
14 積丹町	3,007,087	282,076	4.9%	93.0%
15 留寿都村	2,676,297	385,642	10.1%	40.1%
16 島牧村	2,568,797	234,293	8.9%	3.3%
17 赤井川村	1,900,773	245,521	6.6%	—
18 神恵内村	1,535,879	164,981	12.1%	—
19 泊村	804,762	92,205	6.7%	—

**でも楽観視は出来ない**

**地方交付税次第**

これまで何度もご説明しましたが、古平町のような小規模な町は、交付税次第で財政状況が180度変わってしまいます。先の財政指標も計算する際に交付税の額を用いています。三位一体改革の時のように交付税が激減すると数値も急変します。国の政権も変わったことで地方財政にどのような影響が出るのか注視しなければならず、決して楽観視出来ない状況だと考えられます。

※地方債残高・公債費は一般会計のみ  
※公債費の額には一時借入金を含めていません



健診を受けて病気の早期発見と早期治療を！

北海道国保連合会がまとめた「平成23年度特定健診・特定保健指導集計結果」によりますと、古平町民で特定健診を受けた方の3人に1人が、内臓脂肪症候群またはその予備軍という結果が出ています。

内臓脂肪症候群とは、一般的に「メタボリック症候群（通称「メタボ）」のことで、糖尿病や高血圧などの生活習慣病になりやすいと言われています。

**死亡要因の1/3は生活習慣病が要因**

糖尿病や高血圧、心筋梗塞、脳卒中などは、体質の遺伝も要因の一つですが、食生活の乱れや運動不足な

ど悪い生活習慣が原因となる場合が多く、「生活習慣病」という言葉でまとめられています。放っておくと症状が悪化し、血管が詰まり、片マヒになったり、最悪のケースとしては死に至ります。厚生労働省では、日本人の死亡の1/3はこの生活習慣病が何らかの形で関係しているとも推計しています。（厚生省HPより）

**健診は生活習慣病予防の**

**第一歩**

役場保健福祉課では「生活習慣病は自覚症状がないため、なかなか気付きにくい。生活習慣病のリスクがあるかどうかを知るためには、年1回、健康診断を受

けて数値で確認してもらいたい」と話しています。また「健診で早めに発見出来れば、生活スタイルの改善によって予防できるとも話しています。」

**古平町の健診の状況**

**対象者を拡大している**

全市町村の国民健康保険（以下「国保」と表記）では健診を行っています。特定健診と呼び、法律で定められた40〜74歳を対象に健診・判定・保健指導という流れで行っています。75歳以上の方も、加入している北海道後期高齢者医療広域連合が各市町村に委託して行っています。

それ以外にも古平町では、

19〜39歳の町民の方に肺がんや胃がん、大腸がんの各健診と組み合わせさせて「セツト健診」と呼んで拡大実施しています。年2回、文化会館と漁港会館に集まって行う集団健診のほか、そこで受診できない方には、特定健診対象者だけが、エキサイ会古平診療所に行って受診できる個別健診も出来るようにしています。（表1参照）

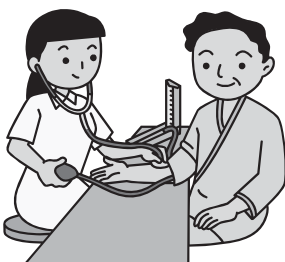
**健診を受ける人は少ない**

健診を受けやすい体制となっている古平町ですが、国保連合会がまとめた「後志国保のすがた」では、古平町の特定健診を受けた人の率は、14.3%と、他町村と比較してもあまりにも低いという結果になっています。（グラフ1参照）では、この受診率の低さを

【表1】各種健診概要

区分	対象	料金	検査内容	実施方法	実施時期
特定健診	40〜74歳	500円	身体計測、血圧測定、血液検査、尿検査	集団健診 または 個別健診	集団は 春：5月 秋：11月 個別は 1〜3月
基本健診	19〜39歳 75歳以上	無料	胸のX線検査と喀痰検査（必要な方のみ）		
肺がん検診	19歳以上	500円	バリウムを飲んでX線検査		
胃がん検診	19歳以上	500円	便検査（2日分）		
大腸がん検診	30歳以上の女性	500円	触診とマンモグラフィー（X線）検査	集団健診	9月
乳がん検診	20歳以上の女性	500円	子宮頸部の細胞検査		
子宮がん検診	16歳以上の女性	500円	足のかかとの超音波検査		

が町民の約3人に1人が加入している国民健康保険制度などにとどのような影響を与えることとなるのかを説明いたします。



国保は、病気やケガをした時に加入者が、安心して病院で医療が受けられる保険制度です。

そのため加入者は国保税を納めます。この国保税の他に国や北海道、古平町が法律で決められた割合の額を出し合って、加入者が病

院にかかった際の医療費を賄います。加入者は納めた国保税で互いに助け合っていることになりま

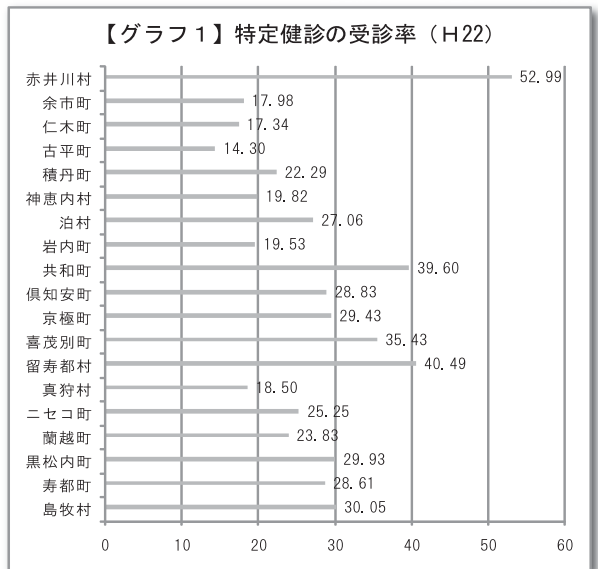
古平町の国保加入者の一人当たりの年間医療費額は、平成22年度で36万5、414円と後志管内19町村中、2番目に多いです。

内容を見ると、入院にかかる医療費が多いことから、病気を放っておいて重症化してしまい、入院によって高度な治療が必要になったことがうかがえます。さら

### 国民健康保険の状況

#### 国保は納めた国保税で賄う制度

一人当たり医療費が高く、税収は落ち込み傾向



院にかかった際の医療費を賄います。加入者は納めた国保税で互いに助け合っていることになりま

【表2】平成22年度 1人当たり医療費及び受診率、国保税の収納状況

(単位：円)

町村名	1人当たり医療費	左の内訳			受診率 (%)	収納率 (%)		
		入院	通院	歯科		順	順	
1 泊村	393,639	246,846	125,082	21,711	1,064,130	6	93.1	14
2 古平町	365,414	219,443	125,036	20,935	1,157,745	1	86.6	18
3 寿都町	362,856	200,622	139,604	22,630	1,113,048	3	93.9	11
4 黒松内町	362,107	194,186	148,978	18,943	1,002,834	9	97.1	3
5 京極町	332,916	196,243	111,394	25,279	867,823	15	96.8	5
6 余市町	311,923	169,453	118,595	23,875	1,058,545	7	90.1	16
7 島牧村	296,003	142,994	128,405	24,604	1,081,846	4	93.1	13
8 蘭越町	295,944	158,227	118,857	18,860	911,548	13	95.1	8
9 仁木町	292,806	150,317	111,433	31,056	1,140,204	2	95.3	7
10 赤井川村	284,968	162,946	99,720	22,302	1,003,361	8	94.9	9
11 倶知安町	283,749	153,903	108,342	21,504	833,407	17	94.4	10
12 神恵内村	274,129	138,204	114,597	21,328	1,071,284	5	98.7	1
13 岩内町	273,867	155,730	101,259	16,878	926,966	12	86.6	18
14 共和町	268,901	139,776	107,414	21,711	944,939	11	96.1	6
15 喜茂別町	261,069	128,046	96,153	36,870	862,861	16	90.8	15
16 ニセコ町	259,964	146,684	94,930	18,350	756,775	19	93.5	12
17 積丹町	259,884	133,344	111,612	14,928	993,049	10	89.1	17
18 真狩村	222,619	86,719	108,647	27,253	873,870	14	97.0	4
19 留寿都村	221,548	113,320	83,418	24,810	806,241	18	97.6	2

※ 受診率：100人当たりの受診件数率

[出典：後志国保のすがた]

※ 収納率：国保税の収納率（収入予定額に対する実際の収入額の割合）

古平町の国保加入者の一人当たりの年間医療費額は、平成22年度で36万5、414円と後志管内19町村中、2番目に多いです。

内容を見ると、入院にかかる医療費が多いことから、病気を放っておいて重症化してしまい、入院によって高度な治療が必要になったことがうかがえます。さら

向です。(表2、グラフ2参照)

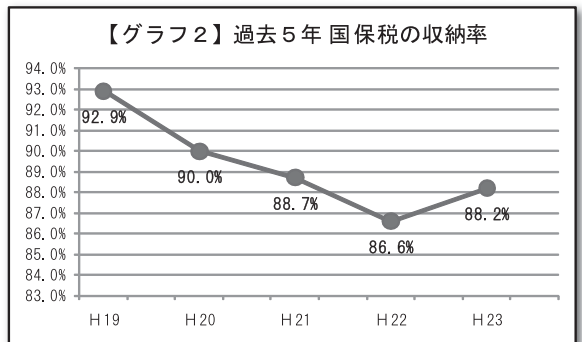
### 負担減のためにも健診

1年に1回は健診を受けましょう！

医療費の増や国保税の収入の伸び悩みが国保財政を圧迫すると、収支のバラ

加入者にとって経済的な負担だけでなく、何よりも病気によって生き生きと自分らしく暮らせなくなってしまう

そうならないためにも病気の予防・早期発見・早期治療が最終的には、自分自身のためと考えて1年に1回は健診を受け、体の状況の把握に努めてください。



## 役場からの掲示版

【平成25年度北海道消費生活モニターを募集します！】

古平町の日常生活のための商品及びサービスなど、消費生活に関する情報収集や調査に協力できる消費生活モニターを募集します。

**対象** 古平町に居住している20歳以上の方

**謝礼金** 活動実績に対して月額1,800円(予定)をお支払いいたします。

**任期** 平成25年4月1日～

平成26年3月31日まで

**応募** 左記問い合わせ先に平成25年3月4日(月)まで連絡願います

◇問い合わせ先

産業課 商工観光係 三浦  
☎42-2181(内線45)

## 【墓地内の「ごみ箱撤去について】】

お盆の期間中、墓地内に設置していたごみ箱を今年から設置いたしません。お墓参りの際の供物、供花等は皆さんご自身でお持ち帰りをお願いいたします。また、お盆前に行うお墓の清掃により刈り取った雑草については、数箇所に集めていただいた後、町で回収処理いたします。

**設置しない理由**

- ・ 分別のルールが守られていない
- ・ お供え等の持ち帰りが徹底されていない

・ ごみ箱を設置しない時期でもごみが放置されている

・ ごみ箱周辺等にごみが散乱し、衛生的に良くない状態である

なお、仮設の水道や臨時灯、仮設トイレは昨年と同様に設置いたします。きれいな墓地で気持ち良くお参りができるように、皆様のご理解とご協力をお願いします。

◇問い合わせ先

民生課 環境対策係 白幡・黒川  
☎42-2181(内線56)

## 【介護保険料の納め忘れはありませんか?】

納めていただいた介護保険料は、介護保険制度を支える大事な財源です。忘れずに納めてください。

災害や扶養者の方の失業などで、保険料を納めることが難しい場合は、保険料の減免や猶予が受けられる場合があります。困ったときは、お早めに後志広域連合介護保険課又は役場保健福祉課介護保険係にご相談ください。

◇問い合わせ先

後志広域連合 介護保険課  
☎0136-55-8013  
保健福祉課 介護保険係 金沢  
☎42-2182(内線12)

## 【介護保険料を滞納したら】

減免や猶予を受けていないのに、保険料の滞納が続く場合、未納期間に応じて給付が一時差し止めになっ

たり、利用者負担が1割から3割になるなどの措置がとられます。

## 1年間滞納した場合

介護サービス費用の全額を自己負担しなければならなくなります。(9割相当分はあとで払い戻されます)

## 1年6カ月間滞納した場合

あとで払い戻されるはずの給付費(9割相当分)の一部または全部を一時的に差し止めるなどの措置がとられます。なお滞納が続く場合は、差し止められた額から保険料が差し引かれる場合もあります。

## 2年以上滞納した場合

本来1割である利用者負担が3割に引き上げられたり、高額介護サービス費等がつけられなくなりします。

◇問い合わせ先

後志広域連合 介護保険課  
☎0136-55-8013  
保健福祉課 介護保険係 金沢  
☎42-2182(内線12)

## 【ジェネリック医薬品で負担軽減】

医療機関で医師から処方され調剤薬局で受ける医療用医薬品には、新薬(先発医薬品)とジェネリック医薬品(後発医薬品)があります。ジェネリック医薬品は、新薬の特許が切れた後に有効成分、用法、用量、効果及び効果が同じ医薬品として申請され、厚生労働省の認可のもとで製造・販売された安価な薬です。

風邪薬など短期間での服用についてはさほど変わりませんが、生活習慣病(糖尿病、脂質異常症、高血圧等)などの慢性的な病気で、長期にわたり服用が必要な場合は自己負担額が大きく軽減されます。また、国民健康保険(後志広域連合)が支払う額も軽減され、国民健康保険制度の安定した運営にもつながります。

ジェネリック医薬品の処方をお願いする場合は、薬局や病院窓口にある「ジェネリックお願いかード」を保険証を添えて、医師又は薬剤師に渡してください。

また「ジェネリックお願いかード」は役場健康保険係窓口のほか、後志広域連合のHPから印刷して使用することも出来ます。

なお、ジェネリック医薬品を処方できない場合もありますので、こちらも医師又は薬剤師と相談してください。

◇お問い合わせ

後志広域連合 国民健康保険課  
☎0136-55-8012  
民生課 健康保険係 岩戸・木戸  
☎42-2181(内線57)



# 外国人と正月の風情を楽しむ

## 古平国際交流協会、餅つきパーティー

日本の正月の風情を楽しんでもらう古平国際交流協会主催の新春恒例イベント「インターナショナル餅つきパーティー」が1月19日、文化会館で行われました。

今回は古平や札幌市、小樽市などで外国語指導助手（ALT）として活躍している外国人7名と地元の小

学生14名が参加し、同協会の会員20名と多彩なイベントで交流しました。

餅つきでは参加者全員が杵を振り上げ、つきたての餅を雑煮やお汁粉で味わったほか、餡子の代わりにカナダでよく食べられているピーナッツバターを餅に包んで食べました。

お国紹介では各ALTの出身国の特徴などが紹介され、参加していた小学生は日本とは違う文化の説明を受け、目を輝かせながら真剣に聞いていました。

オーストラリア出身で小樽市のALTを行っているデビット・クラリッジさんは「杵を使ったのが初めて。上手に餅をつくのは難しい。日



本に来て初めて餅を食べたが、とても好きになった」と笑顔で話してくれました。また小学4年生の茂野珠己くんは「初めて会った人たちだけど、すぐに友達になれた。片言の日本語と英語で会話ができたので、また会いたい」と楽しそうに話してくれました。

# 赤鬼に豆をぶつけて退治！

## 幼児センターで、節分の会

2月1日、幼児センターホールで節分の会が行われ、全年齢の園児41名が日本の伝統行事を体験しました。節分の由来や意味を知り、友達と一緒に節分の雰囲気を楽しむことが会の目的で、毎年行われています。

今回園児たちは、それぞれ自分の心の中にいる泣き虫鬼などの悪い鬼を、豆まきで退治するためにそれぞれ鬼のお面を作成して参加しました。小さい子どもは、かわいいお面を作っていました。年長のたいよう組の子どもは、迫力のある怖いお面を作っていました。

会では初め、高橋彩馨保育士が紙芝居を使って「病気や悪いことが自分に降りかからないために豆をまくのだよ」と話していました。

そして「まめまき」の歌を全員で歌い、雰囲気盛り上がったところで、こん棒を振り回す迫力満点の赤鬼が現れました。小さい子どもは怖くて泣きだしてしまう子がほとんどでしたが、4・5歳児の子どもは勇



鬼は外！ 豆をぶつけて鬼退治



# 勉強や給食ってどんなもの？

## 幼児センター「たいよう組」が小学校へ一日入学



新1年生 少し緊張気味

幼児センターのたいよう組（5歳児）が、4月からの小学校生活を体験する「一日入学」が1月31日、古平小学校で行われました。インフルエンザなどで欠席した2名を除く、11名が現1年生と一緒に図工の授業を体験したり、給食を試食するなど小学校の雰囲気を感じました。

最初のオリエンテーションで新1年生は横山教頭先生から名前を呼ば

れると、元気に「ハイ」と返事をしていました。

図工の授業では、現1年生と一緒に紙に色を塗ったり、牛乳パックを切り取ったりしながら人気アニメキャラクター（ピカチュウ）を作成しました。新1年生は、初め緊張しているようでしたが、現1年生がやさしく色塗りや紙を切る場所を手伝ってくると次第に慣れてきて、楽しそうに笑みを浮かべながら作成していました。



現1年生がやさしく手伝っていました



上手に切ることが出来ました

また給食試食会では、普段幼児センターで食べている給食の倍くらいの量が盛り付けされましたが、小学校で代々人気メニューとなっている「チーズ春巻き」をほおばるなど、保護者と一緒においしそうに食べていました。



幼児センターの給食よりも倍くらいの量

新1年生になる齋藤<sup>ひゅうが</sup>彪<sup>ひょう</sup>翔<sup>しょう</sup>くんは「ピカチュウを作ったことが楽しかった。牛乳パックを切る時、難しかったが現1年生の渡部<sup>わたべ</sup>陸斗<sup>りくと</sup>くんがやさしく手伝ってくれたので上手にできた」と感想を話してくれました。





おおしま ゆりか  
**大島 唯梨花さん**  
★勉強をがんばりたい

# 4月から ピッカピッカの 1年生

幼児センターの「たいよう組(5歳児)」に一日入学の後、小学校へ行ったら何が楽しみか？ または何をしてみたいか？ と尋ねました。



おおいし み  
**大石 なつ美さん**  
★勉強が楽しみ



さいとう ひゅうが  
**齋藤 彪翔くん**  
★工作が楽しみ



きむら かな  
**木村 柑菜さん**  
★勉強をがんばりたい



かみくち あゆむ  
**上口 歩夢くん**  
★勉強が楽しみ



おかもと るい  
**岡本 琉生くん**  
★バスケットボールをやりたい



ふくい あんな  
**福井 杏奈さん**  
★勉強が楽しみ



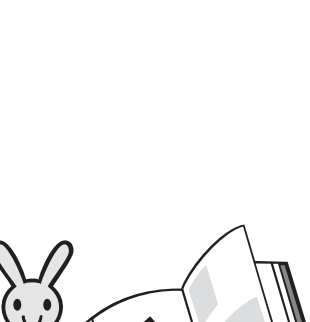
なしろざわ らいと  
**苗代澤 瀬斗くん**  
★算数の勉強が楽しみ



しばた れいな  
**柴田 玲奈さん**  
★給食が楽しみ



しげの ありさ  
**茂野 有紗さん**  
★工作が楽しみ



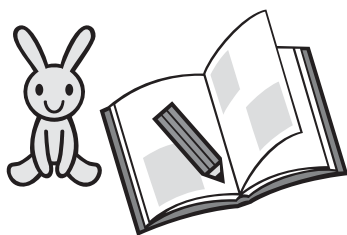
よしだ こうたろう  
**吉田 耕太郎くん**  
★勉強が楽しみ



ほりえ しおん  
**堀江 詩音さん**  
★ピンクのランドセルを使うのが楽しみ



ふくい かな  
**福井 菜奈さん**  
★バスケットボールをやりたい



1/24 (木)

「子どもの家での食生活を懇談」 ～子育て支援センター 給食試食会



1月24日、子育て支援センターで親子8組が幼児センターの給食を体験する給食試食会が行われました。  
 今後、幼児センターの入園にあたりどのような給食を食べているのかを知ってもらうことや、登録している子どもの家での食生活について懇談することが目的で年2回、7月と1月に行われています。  
 試食会では親子で、ためきにゆうめん、わかめご飯やえびしゅうまいなど6品を食べました。中には他の子に刺されたのか、おかわりをたくさんする子もいました。  
 親への無記名アンケートでは「普段、ほうれん草を食べないが、甘く味付けすると完食したので勉強になった」という意見も出ていました。

1/28 (月)

「ピカソさんからの贈り物」～幼児センターへ贈り物



1月28日の早朝、幼児センターの玄関に砂場などで遊ぶ時に使うミニバケツセット10組とタックタイトル（お便り帳などに貼るシール）20束がダンボールに入れて届けられていました。  
 送り主は「ピカソ」と書いてあるだけで誰かはわかりません。ピカソさんからは今回で3年連続の贈り物です。昨年は色鉛筆70セット、一昨年は折り紙とクレヨンでした。  
 幼児センターの宮田誠市所長は「毎回、頂いた物は有効に活用させてもらっている。大変ありがたい。（ピカソさんは）子育て支援に関心があり、幼児センターの運営に理解のある方だと思う」と話してくれました。

1/29 (火)

「古平小学校 スキー広場」～小学1～2年生のスキー授業で活用



小学校裏になだらかなスロープが整備されました。元グラウンドへ登る道とその横の用地を購入して整備された約100mの斜面は、主に小1～2年生のスキー授業で使用され、「古平小学校スキー広場」と呼ばれています。  
 29日は1年生のスキー授業が行われ、3つの班に分かれた21名の児童が、それぞれのレベルに合った練習で斜面を滑り降りました。  
 児童は横一列に並び、頂上まで登ると「疲れた」「暑い」などと言っていました。先生からボールの使い方やボーゲン、転んだ後の起き上がり方を習うとスキーに慣れ、笑顔で滑っていました。  
 同スキー広場は土日のみ、3月17日まで冬場の子どもの遊び場として一般開放されています。

2/2 (土)

「冬場の体力向上に！ スレッドリレー」～ 少年少女わんぱく王国



2月2日、体験的な活動を通じて健全な青少年の育成を目的としている「少年少女わんぱく王国」(事務局・町教育委員会)が開催され、小学4～6年までの18名が参加しました。

今回は、「スレッドリレー」を実施。身近にあるプラスチック製のソリを使い、15mの距離を1人がソリに乗り、1人が引き、往復してタイムを競うものです。冬場の運動不足を解消し、体力向上を図ることがねらい。

子どもたちはタイムを競っていることから真剣そのもの。力強くソリを引っ張りすぎて、乗っている人が転げ落ちてしまう一幕もありました。

小4の山田将矢くんは「友達と協力してソリを引っ張った。とてもおもしろかった」と笑顔で話してくれました。

2/6 (水)

「映画観賞で見聞を広める」～ たけなわ学級



2月6日、高齢者が自分の時間を有効に使う、やりたい事や生きがいを見つめるための場である「たけなわ学級」(事務局・町教育委員会)が開催され、24名が参加しました。

同学級は今年度9回目で、今回は「ALWAYS三丁目の夕日64」という映画を観賞しました。

映画は昭和39年の東京下町を舞台とし、様々な人間模様を描いたものです。参加者の多くは当時、10～20代であったため「懐かしい」「そういう時代であった」という声があがっていました。

乾清江さん(浜五)は「映画は好きだが、なかなか行く機会がない。内容もよく良い機会だった」と話してくれました。

2/6 (水)

「顔の表情筋を鍛え、認知症予防」～ 健康教室(顔のストレッチ体操)



2月6日、温泉しおかぜで「顔のストレッチ体操」と題した健康教室(主催・町保健福祉課)が行われました。介護予防の一環で顔の表情筋を鍛えることで認知症の予防、消化不良の改善などに効果があります。

同教室は11月から今回まで、月1回午前・午後行われ、延べ37名が参加。講師は温泉の指定管理者である(株)東洋実業の相馬好江さんでした。

教室では表情筋を鍛えるため、参加者は講師と一緒に大きく口を動かして、「ホワン」「ウイ」「オエ」などと発音。椅子に座りながら口を動かすだけの手軽に出来るものでした。

寺田和恵さん(丸山)は「友達と笑いながら楽しく出来るため参加している」と話してくれました。

# 閉じこもり予防に新年会を開催！



お達者クラブ、参加者の笑顔が絶えない

65歳以上の高齢者が介護状態になることを予防する「お達者クラブ」が、1月29日西部集会所で、30日地域福祉センターで開催されました。西部は14人、浜町は19人が出席。

両会場とも今回は会員の閉じこもりを防ぐため新年会が行われ、参加者はカラオケやゲーム、会食などで仲間とともに楽しいひと時を過ごしました。

会では2人1組で赤・白に分かれ、くり抜いた板から玉を落とす紅白リレーが行われ、早さを競うため自然と力が入る場面や、宝引きで当たると大喜びするなど笑顔が絶えませんでした。また各自で持ち寄った物を景品としてのビンゴゲームでは、残り1つになってからなかなかビンゴにならず、苦笑いを浮かべる人が多数出るなどの一幕もありました。

最後には自分の近況などを会食しながら話し合っ、親睦をさらに深めていきました。



浜町お達者クラブ  
紅白玉落としリレー  
(写真左)



西部お達者クラブ  
宝引き (写真右)

参加していた中村安子さん(旭町)は、「このクラブには、友達に誘われて参加するようになった。家に一人で居るよりも、友達と話したり、遊んだりすることができ、すごく楽しい」とお達者クラブに参加している感想を話してくれました。



# 笑って笑って福を呼びびびもろう！



「ふるびら和み」が笑いヨガを開催

1月12日、海洋センターで「笑いヨガ」が、一般社団法人ふるびら和みの主催で行われ、参加者は年初めてから笑いに笑って自由に踊りました。ふるびら和みの職員や町内の主婦らで組織している「見守りボランティアチーム」なごみたい」と学童保育施設である一期倶楽部の小学生ら29名が参加。

講師は当別町在住の植田美之さん。植田さんは冒頭、「笑いヨガは年齢、性別に関わらず、誰にでも出来るシンプルな健康法。作り笑いでも身体は笑っていると認識するので、笑うことは健康にいい」と説明。

今回の笑いヨガでは、特に踊り方などの決まり事を作らず、参加者は「ヤングマン」や「恋のバカンス」など往年の名曲に合わせて、スクーフを振りながら自由に踊っていました。

会場の中から「疲れたけど、楽しかった」という声が拳がると、植田



参加者はスクーフを振りながら自由に踊っていました

さんからは「1分間の大笑いで、15分間のエアロバイクの運動量がある」とも話されました。なごみたいのメンバーで参加していた池田範彦さん(鴨居木)は「笑って笑って寿命が3年延びた。2・3回も笑えばかなり長生きできるんじゃないべか」と笑顔で話してくれました。

## 国や道などからのお知らせ

### 【無料法律相談のご案内】

毎月第3水曜日に無料法律相談所を開設しています。金銭、不動産、家事等の法律問題を札幌弁護士会所属の弁護士が相談に応じます。お気軽にご利用ください。

**開設日** 3月は21日(水)

**場所** 余市中央公民館2F

**開設時間** 午後1時～午後4時

**相談時間** 1人30分まで

**予約受付** 相談には事前に予約が必要ですよ

**お問い合わせ先**

役場 民生課福祉係

☎ 42-2181 (内線56)

### 【各種自衛官等の募集】

予備自衛官補(一般・技術)・一般幹部候補生(一般・技術・薬剤・歯科)を募集します。

### ◇お問い合わせ先

自衛隊札幌地方協力本部 小樽地域事務所(小樽市稲穂2-22-4 樽石ビル2F)

☎ 0134-22-5521

### 【女性の健康講演会のお知らせ】

2011年日本人女性の平均寿命

は85.90歳。更年期になると、心身にさまざまな不調が起きてきますが、上手にコントロールすることで症状の予防や緩和が可能と言われています。つらい更年期と思わず、これからの人生を楽しむための方法を一緒に学ぶ講演会です。

**日時** 3月8日(金)午後2時

**場所** 倶知安保健所 会議室

**講演** 「いきいきと更年期を過ごすために」

**講師** 倶知安厚生病院 産婦人科主任 杉山秀智氏

**申込** FAX又は電話で申込

**締切** 3月4日(月) 定員50名

**参加料** 無料

**お問い合わせ先**

北海道倶知安保健所

倶知安町北1条東2丁目

後志総合振興局庁舎内

☎ 0136-23-1958

FAX 0136-22-5875

### 【国家公務員採用試験のお知らせ】

平成25年度国家公務員採用試験が実施されます。申込はインターネット申込をご利用ください

**インターネット受付期間**

4月1日(月)～4月8日(月)

4月9日(火)～4月18日(木)

一般職試験(大卒程度)

総合職試験(院卒者・大卒程度)

### 一般職試験(高卒程度)

6月24日(月)～7月3日(水)

### 試験日程

総合職試験(院卒者・大卒程度)

一次試験 4月28日(日)

(合格発表 5月10日(金))

二次試験

筆記試験 5月26日(日)

政策課題討議・人物試験

6月5日(水)～6月14日(金)

(合格発表 6月24日(月))

### 一般職試験(大卒程度)

一次試験 6月16日(日)

(合格発表 7月10日(水))

二次試験

筆記試験 5月26日(日)

人物試験 5月28日～6月14日

(合格発表 6月24日(月))

### 一般職試験(高卒程度)

一次試験 9月8日(日)

(合格発表 10月10日(木))

二次試験 10月17日～10月25日

(合格発表 11月19日(火))

インターネット申込専用アドレス

<http://www.jinji-shiken.go.jp/juken.html>

お問い合わせ先

人事院北海道事務局第二課試験係

〒060-0042

札幌市中央区大通西12丁目

札幌第3合同庁舎

☎ 011-241-1248

### 【労働基準監督官採用試験のお知らせ】

平成25年度労働基準監督官採用試験が実施されます。

**受付期間**(受付は原則、インターネット申込となります)

インターネット

平成25年4月1日(月)午前9時～4月11日(木)受信有効

郵送又は持参

平成25年4月1日(月)～4月2日(火)郵送の場合は4月2日(火)までの通信日付印有効

**試験日程**

一次試験 平成25年6月9日(日)

二次試験 平成25年7月17日(水)

～7月18日(木)

インターネット申込専用アドレス

<http://www.jinji-shiken.go.jp/juken.html>

お問い合わせ先

北海道労働局総務課人事第一係

〒060-8566

札幌市北区北8条西2-1-1

☎ 011-709-2311

小樽労働基準監督署監督課

〒047-0007

小樽市港町5-2

小樽地方合同庁舎3階

☎ 0134-33-7651



# 「津波警報」が変わります

未曾有の大被害をもたらした東日本大震災では、当初発表した津波警報が、実際の津波を大きく下回るなど多くの課題が指摘されました。このため気象庁では、有識者や各防災関係機関と協力して、津波警報の改善に取り組み、震災から約2年を迎える平成25年3月7日から「新しい津波警報」の運用を開始します。

新しい津波警報は、津波の高さを小さく予想することを防ぐため、巨大地震発生時に限りその海域における最大級の津波を想定して発表します。このとき最初の津波警報では、予想される津波の高さを「巨大」、「高い」という表現で発表し、非常事態であることを伝えます。また8段階で発表していた「予想される津波の高さ」を5段階に集約するなどの変更も行います。

さらに「沖合の津波観測に関する情報」を新設しました。この情報では、津波が沿岸に到達するより前に、沖合の観測値をいち早くお伝えしま

	予想される津波の高さ	
	高さの区分	発表する値
大津波警報	10m ~	10m超
	5m ~ 10m	10m
	3m ~ 5m	5m
津波警報	1m ~ 3m	3m
津波注意報	20cm ~ 1m	1m

予想される津波の高さの新しい発表区分



巨大地震発生時のイメージ

す。沖合の観測値をもとに、津波が沿岸に到達する時刻及び津波の高さをより正確に推定して発表します。津波警報は、津波による災害の発

生が予想される時に発表する重要な情報です。津波警報を見聞きしたら、直ちに安全な場所へ避難をお願いします。

## 問い合わせ先

札幌管区気象台地震火山課

011-611-6125

(<http://www.jma-net.go.jp/sapporo/>)

## 弁護士費用特約の活用

俱知安ひまわり基金法律事務所

大沼邦匡 弁護士

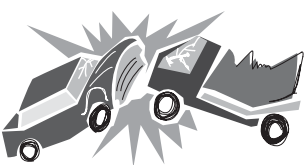
被害者に一切非がない交通事故、すなわち加害者の過失が100%の交通事故の場合には、被害者の加入している保険会社は示談交渉をしてくれません。なぜなら、自動車保険は相手方に賠償をするためのものなので、相手方に賠償をする必要がない加害者の過失が100%の交通事故には自分の保険を使用することができないのです。

この場合、被害者本人で加害者側（加害者本人や加害者の加入している保険会社）と示談交渉をしなければなりません。提示す

る示談金は一般的に裁判をした場合に比べて低額であることが多いです。被害者が裁判の相場の示談金を得た場合には弁護士に相談・依頼するしかありませんが、この弁護士に相談・依頼する費用を支払ってくれるのが自動車保険の弁護士費用特約です。

弁護士費用特約では、一定の上限額に達するまで弁護士に相談・依頼する費用が自分の加入している保険会社から支払われますが、内容は保険会社によって異なりますので契約内容を確認してください。ほとんどの場合、上限額に達することはないので弁護士費用特約に加入していれば弁護士費用を自己負担することはないのでしよう。

弁護士費用特約にはメリットの方が多いと思いますので加入することをお勧めいたします。なお、当事務所は交通事故の相談は無料ですので、交通事故に遭われた際はご相談に来てください。思います。



# ふるびら 元気っ子

町内に住む満1歳になる子どもを紹介します。今月号は2月に誕生日を迎える子どもです。



いつき ちゃん  
**由野 樹**  
2月29日生  
保護者 竜次さん  
真紀さん  
(清住)

お兄ちゃんと一緒に踊って遊ぶのが好きです。

## 3月の休日当番病院

- ◆ 3月3日(日)  
脳神経外科よいち港南クリニック  
(☎21 5566)
  - ◆ 3月10日(日)  
よいち整形外科クリニック  
(☎48 5000)
  - ◆ 3月17日(日)  
わたなべ内科医院  
(☎22 3989)
  - ◆ 3月20日(水)  
北郷耳鼻咽喉科医院  
(☎23 5533)
  - ◆ 3月24日(日)  
佐野内科クリニック  
(☎22 7001)
  - ◆ 3月31日(日)  
勝田内科皮フ科クリニック  
(☎22 3843)
- ※当番医の診療時間は 9時～17時まで  
※夜間については余市協会病院で急患に限り診療しております。  
診療時間 午後6時～ 翌日午前7時  
診療科目 内科、小児科、外科、整形外科

## NHKドラマ、古平町も舞台に!

「極北ラプソディ」 3月19・20日 2夜連続放送



ドラマ監督のお気に入りの景勝 (歌棄町宮住宅前)

危機をテーマに若き医師が奮闘し成長していく姿を描いています。主人公の医師に「瑛太」、その恋人役に「加藤あい」、医院長に「小林薫」など名優が出演しています。

町内の撮影場所は、歌棄町宮住宅が瑛太・小林薫宅、役場前の大澤宅が加藤あい宅、ハシバ美容室が加藤あいの職場、旭団地・花村宅と栄団地・八反田宅が往診先です。エキストラに町長をはじめ町民の方々も協力していただきました。お見逃しなく!

昨年9月に後志を舞台として各地で撮影され、古平町も9月23日から10月1日に秋場面の収録が行われたNHKドラマ「極北ラプソディ」が3月19日(火)と20日(水)に2夜連続で放送されます。(NHK総合 午後10時から午後11時13分)

ドラマは、地方都市の医療崩壊の



1月11～12日冬シーンで古平収録終了

# いきいき・ほのぼの文芸

## 古平町岬短歌会



年末に孫ら集まり楽しみに高校受験も素知らぬ様子  
 幼子のモミ子の様な小さき手に大きお年玉笑顔愛しも  
 息子らは吹雪の中を急ぎをり除夜の鐘の音聞きつつ帰る  
 大まかに除けてくたさる対向車若者らしき雪はひた降る  
 珍しや厨の窓辺にスヌメリ羽朝のさへずり心地よき日よ  
 吹雪の日しあかせの湯にわれひとりゆつたりポカポカ気分  
 年の瀬のどか雪捨ておと早起きし夫に手伝ひグランプ押しゆく

泉 清三  
 金子 寿子  
 坂本 信子  
 鈴木 時子  
 田中 香苗  
 寺田 カツ子  
 仲谷 喜美能

## 古平俳句会

初空に満艦色の船並ぶ  
 初風の空に弾ける船の音  
 文に身を託す余生の初日かな  
 流麗な墨の年賀に見入りけり  
 握る手に通ふいのちの冬の草  
 遅れ来し賀状に安堵してありし  
 初日の出臺の隅も輝けり  
 大漁旗風ふくらみて初明け

渡辺 嘉之  
 山 悦子  
 高橋 重子  
 山 哲

初雪の舞めき合ひて日本海  
 声荒き漢を包む冬日かな  
 親戚の集ふ至福やお正月  
 姉連れて正月髪を結の直し

室谷 弘子  
 仲谷 比呂子



## 町長室から

### 雑感

広大な国土面積を有し、世界一の人口規模を誇る中国、かつて発展途上の国と言われたのも束の間、今や世界第二の経済大国にまで駆け上がり、昨年の貿易総額はアメリカを抜いて世界一になったという……しかし今、その国をPM 2.5という微小粒子状物質が国土の4分の1に当たる範囲で発生し、全人口の半分近くの6億人が影響を受けたとされている。

これは車の排ガスや工場などのばい煙に含まれ、ぜんそくや気管支炎を発症させて肺がん等のリスクを高める有害物質とのこと、その昔、我が国の経済が高度成長期にあつた時代を思い起こさせるものである。

大都会や工業地帯にはいつも光化学スモッグ注意報などが発令されたのを思い出し、急激な経済成長を遂げるためのリスクに外ならないだろうか？ 偏西風は常に大陸から流れ込んでおり、黄砂と同様に我が国への影響が大変気かけりである。

古平町長 本間 順司

ご寄付いただき誠にありがとうございました(敬称略)

◎現金

100,000円

小野寺 京子(銀座)

おたんじょうおめでとう

氏名 生年月日 保護者 町内

久保田千理ちゃん 1・25 祐介さん 浜3

ご冥福をお祈りいたします

氏名	年齢	死去月日	町内
太田 清さん	73歳	1・5	丸山町
斉藤 京子さん	75歳	1・18	本陣
小嶋 裕之さん	55歳	1・22	沢江町
入井 キミさん	87歳	1・25	浜3
石田 薫さん	87歳	1・27	港町
三浦 修一さん	82歳	2・4	銀座
須貝 イクさん	95歳	2・10	丸山町



## 町の人口と世帯数

	前月比
人口	3,562人 (-6)
男	1,678人 (-1)
女	1,884人 (-5)
世帯数	1,887世帯 (-6)
外国人	24人 (0)
男	2人 (0)
女	22人 (0)

(平成25年1月末日現在住民基本台帳人口)